



50周年スローガン

下和泉小だより 1月号

令和6年1月9日

未来へ向かって 絆をつなごう ～笑顔満開 下和泉～



横浜市立下和泉小学校

校長 船木 淳

あけましておめでとうございます

令和6年、2024年の幕開けです。ここ数年使っていた「コロナ禍」という言葉が徐々に消えていき、人々の生活に活気が戻ってきました。

今年は辰年。辰は「振るう」という文字に由来しており、自然万物が振動し、草木が成長して活力が旺盛になる状態を表しています。また、辰は竜（龍）のことでもあり、十二支の中で唯一の空想上の生きものです。東洋で権力・隆盛の象徴として親しまれていた龍は、身近な存在であったことから干支に選ばれたと言われているそうです。

世の中は、超高齢化社会や物価高騰など先行き不安な話題もありますが、辰年の成長・活力が子どもたちの日常となるよう期待して、新年を迎えています。

昨年11月25日には、子どもたち主体の創立50周年記念式典「下小50歳お誕生日会」を行いました。高学年の子どもたちのアイデアいっぱいの内容で、下小の歴史を振り返り、今ここにいることを感謝し、未来へ向かって夢が膨らむ、あたたかい会です。50年という長い歴史を感じる、貴重な時間でした。

過去の写真や残された資料から、この地に息づく人々の優しさや子どもたちへの思いを確認することが何度もありました。学習の中で取材をし、昔の暮らしを具体的に教えていただくこともありました。今、ここにいられることに感謝の気持ちでいっぱいです。それは子どもたちも同様だと思います。

51年目。下和泉小にとって新しい半世紀が始まります。技術革新と人々の価値観の変化が今まで以上に加速し、予測不可能な世界が待ち受けていることは確実です。学校では、変化に対応できるしなやかな人間を育てられるよう、学習指導や生活指導を模索していきます。下和泉に生きる子どもたちを、これからもよろしく願いいたします。



6年生によるオープニング



バースデーケーキ



お祝いのくす玉



下和泉連合町内会様に看板を新しくしていただきました